

美ラクルミスト試験結果 ②「消臭力」

消臭方式
 ・ハイブリッド方式
 様々な臭いへ対応させた化学的消臭と不純物を発生する腐敗を抑制する生物的消臭のハイブリッド消臭です。従来の科学的消臭方式に比べ、より多くの臭いの消臭を実現しています。

・天然成分の熱により悪臭分子の構造を変えて分解劣化
 悪臭分子の構造を変化させることにより、臭い成分を破壊します。臭い成分が分解されることがありません。

・消臭メカニズム
 悪臭と反応する臭いには-NH₂、NH₃-N、OH₂-SH、S₂-OH₂といった官能基が含まれており、これによってマイナスイオンを帯びています。これにプラスイオンを結合させ、臭いの臭いを全く違う成分に変えて消臭します。また、高分子陽イオン界面活性剤が悪臭物質と結合することで、結晶を形成し臭い物質に変えることや、化学反応や付加反応とともに酸化をともなう消臭します。さらに、有機酸やアルデヒド類が植物エキスとイオン結合した後、光の熱によって炭酸ガス、水に分解消臭するメカニズムも付加しています。そして、植物エキスの主要成分による悪臭物質との化学反応、マスキング効果、殺菌作用も期待できます。

物質名	臭い	サンプル使用量	初期濃度	30分後
アンモニア	臭い	0.2ml	40ppm	検出せず
トリカブト	臭い	0.2ml	20ppm	検出せず
イソブチル	臭い	0.5ml	5ppm	検出せず
アセトアルデヒド	臭い	0.5ml	5ppm	検出せず
ホルムアルデヒド	臭い	0.5ml	5ppm	検出せず

Copyright © 2018 GREVICE, Inc. All Rights Reserved

美ラクルミスト試験結果 ③「人体への影響」

試験名	試験概要	試験結果	試験結果の取扱い	試験機関名
急性経口毒性試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。人が経口摂取物を摂取、誤食した場合に、急性毒性反応を呈しやすさや症状を予測するための実験です。	4000mg/kg 以上	なめても安全	(財)日本食品分析センター
一次刺激性試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。皮膚や粘膜に接触した際に、皮膚や粘膜を刺激するかどうかを評価するための試験です。	皮膚や粘膜に刺激を呈さない	皮膚について刺激がない	(財)日本食品分析センター
皮膚刺激性試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。化学物質が皮膚に接触した場合、皮膚に刺激を呈するかどうかを評価するための試験です。	皮膚刺激性を呈さない	アレルギー反応を呈さない	(財)日本食品分析センター
皮膚感作性試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。化学物質が皮膚に接触した場合、皮膚に感作性を示すかどうかを評価するための試験です。	感作性を呈さない	突然皮膚を紅くしない	(財)日本食品分析センター
皮膚炎症試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。化学物質が皮膚に接触した場合、皮膚に炎症を呈するかどうかを評価するための試験です。	炎症を呈さない	皮膚を赤くしない	(財)日本食品分析センター
皮膚アレルギー試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。化学物質が皮膚に接触した場合、皮膚にアレルギー反応を呈するかどうかを評価するための試験です。	アレルギー反応を呈さない	皮膚を赤くしない	(財)日本食品分析センター
皮膚感作性試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。化学物質が皮膚に接触した場合、皮膚に感作性を示すかどうかを評価するための試験です。	感作性を呈さない	皮膚を赤くしない	(財)日本食品分析センター
皮膚炎症試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。化学物質が皮膚に接触した場合、皮膚に炎症を呈するかどうかを評価するための試験です。	炎症を呈さない	皮膚を赤くしない	(財)日本食品分析センター
皮膚アレルギー試験	OECD 基準に基づき試験方法にて実施。化学物質が皮膚に接触した場合、皮膚にアレルギー反応を呈するかどうかを評価するための試験です。	アレルギー反応を呈さない	皮膚を赤くしない	(財)日本食品分析センター

Copyright © 2018 GREVICE, Inc. All Rights Reserved

美ラクルミスト試験結果 ④「空間除菌試験」

試験方法
 一般細菌用フッドスタンプを、美ラクルミスト設置種菌部と無設置部に4時間放置し浮遊菌の採取をし、37.5℃12時間培養し、浮遊菌を観察し計数した。

美ラクルミスト設置	設置なし
結果: 浮遊菌検出されず	結果: 浮遊菌検出あり

考察
 美ラクルミストを稼働することによって、浮遊菌が検出するための定検装置がなされていることがこの試験結果から得られました。また、菌の検出はなかったため、その効果は高いと推察されます。

Copyright © 2018 GREVICE, Inc. All Rights Reserved

美ラクルミスト試験結果 ⑤「抗菌試験」

試験方法
 2液より0.015mlずつを採取し、各1cm角の濾紙に浸透させ、その試験片を下面を用いたSCD培地に載せ、35℃ 24 時間培養し、その阻止円を観察した。

検体名	抗菌効果
1 従来品	あり
2 美ラクルミスト	強くあり

①従来品 ②美ラクルミスト

Copyright © 2018 GREVICE, Inc. All Rights Reserved